

オプトアウト

当院では**日本小児科学会の主導で行われている**下記の臨床試験に協力をしております。

本試験の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、協力いただかない場合でも患者様に不利益は一切ございません。

研究課題名 (日本小児科学会 倫理委員会 受付番号)	データベースを用いた国内発症 小児 Coronavirus Disease 2019 (COVID-19) 症例の臨床経過に関する検討 (No. 32)
当院の研究責任者	千葉市立青葉病院小児科 大嶋寛子
他の研究機関および各施設 の研究責任者	日本小児科学会：多屋馨子、森内浩幸、宮入烈、清水直樹、勝田友博
本試験の目的	小児 COVID-19 患者さんの臨床的特徴はまだ十分明らかになっていません。本試験は、日本国内で発症した小児 COVID-19 症例における患者背景、臨床経過、検査結果、重症度、治療内容、長期予後、後遺症に関する情報を一箇所に集約して解析することを目的としています。
調査データ該当期間	2020年1月1日～2024年3月31日 (解析期間も含め、3年間、延長されました)
研究の方法 (使用する試料等)	1) 主治医はあなた、またはあなたのご家族の COVID-19 に関連した情報を、匿名化した後に専用のデータベースへ入力します。 2) 日本小児科学会は収集されたデータベースを解析して、国内発症小児 COVID-19 症例の臨床経過を検討します。 3) 解析結果は、迅速にグラフ化などの可視化がなされ、日本小児科学会ホームページ等で公開されます。 https://www.coreregistry.jp/CoreRegistry_COVID19_CRF_Dashboard/Home/DashBoardviewer 4) 解析結果は、日本集中治療医学会、世界保健機関 (WHO) の国際共同データベースにも報告されます。 5) 長期予後、後遺症に関する追加調査を目的として、主治医からご自宅にお電話をさせていただく場合があります。回答をお断りいただいても通常医療に関して不利益が発生することはありません。
試料/情報の他の研究機関への 提供及び提供方法	各施設より取得する情報は、あなた個人が特定される情報は記載せず、 日本小児科学会事務局へ集約 されます。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所、受診日等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除します。また、患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本調査は令和2年度厚生労働行政推進調査事業費補助金により行われています。開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：043-227-1131 研究責任者：千葉市立青葉病院 大嶋寛子